

箕面有料道路でトンネル見学会を開催

令和6年12月5日（木）と6日（金）の二日間にわたり、箕面市立とどろみの森学園の生徒さん4年生5クラス155名を対象に箕面有料道路で見学会を実施しました。

見学会では、トンネル内で火災が発生したときの避難用トンネルとして整備されている避難坑を歩きました。そして、トンネル本線とつながっている避難連絡坑の入口で火災時の煙や炎を遮断する二重扉を開けてトンネル本線を見学し避難方法について学習していただきました。また、管制室では巨大モニターで交通状況等を24時間監視していることを、さらに、パトロール車による事故発生時の交通規制のデモンストレーションによりパトロール隊の役割や活動を紹介しました。生徒さんからは、トンネル見学会について「学校行事の中でトップ3に入るくらい楽しかった」などとてもうれしい言葉をたくさんいただきました。生徒さんひとりひとりからの「このころのこもった手作りのお手紙」に箕面有料道路管理事務所一同とても感動しました。また、12月2日（金）には学園さんに出前講座にうかがって道路のいろんな役割についてみんなの暮らしをささえていることを学んでいただきました。

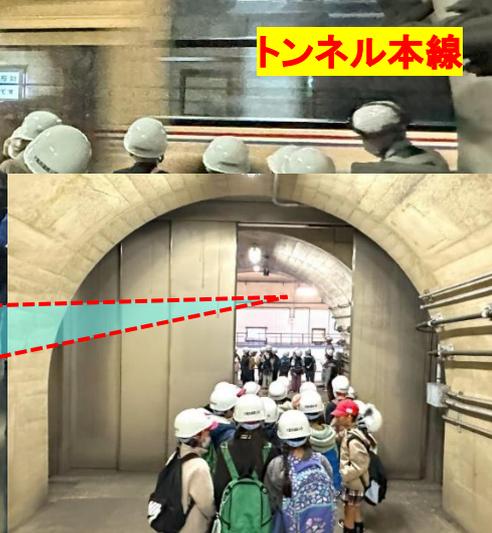
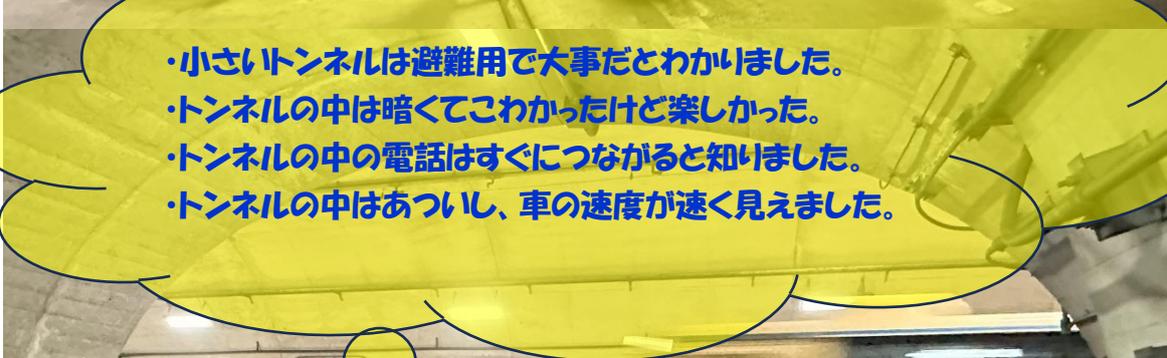
次ページ以降に見学会や出前講座の様子を一部紹介させていただきましたのでごらんください。見学会にご参加いただき本当にありがとうございました。

今後も「箕面グリーンロード」と「滝の道ゆずるトンネル」へのご理解を深めていただくため、このような活動に取り組んでいきたいと考えていますので今後ともよろしくお願ひします。

「トンネル見学」：火災等発生時の避難用トンネルを歩きました。



- ・小さいトンネルは避難用で大事だとわかりました。
- ・トンネルの中は暗くてこわかったけど楽しかった。
- ・トンネルの中の電話はすぐにつながると知りました。
- ・トンネルの中はあつし、車の速度が速く見えました。



「管制室見学」:65個もあるカメラで安全を見ていました。

- ・かんしカメラが65個もあるのがびっくりした。
- ・カメラがたくさんあると何か起きた時にも安心だと思った。
- ・トンネルで火事がおきたらセンサーが反応してすぐに天井から森の水がたくさんでくると知りました。



「パトロール車見学」:積んでるものにふれたり、運転席にも乗りました。

- ・パトロールカーのいろいろな道具がおもしろかった。
- ・パトロールカーに乗ってマイクで話して楽しかった。



「デモンストレーション」:事故発生時のパトロール隊の活動を見ました。



・デモンストレーションがほんものみたいではくいよくがあり
すごいなと思った。かっこよかった。



「出前講座」:道路を考えよう!



・道路には色々役割がありみんなの暮らしをささえてるんだ。
・大阪で1番、日本で15番目に長いトンネルなんだ。

